

## ON 石川県立大生は、ONもOFFも全力です。 OFF

### RESEARCH

カブの着色形質を決定する遺伝子を同定し、  
これからの品種改良に役立てたい!

植物育種学が専門の高木大樹先生の研究室で、野菜のカブの着色形質を決定する遺伝子について研究しています。カブには、白いカブや赤いカブ、完全な赤ではない赤系のカブや紫系のカブもあります。さらに、全体に色が付いているものもあれば、上半分だけに着色されたものもあります。この研究では、このようなカブの着色の違いを決定付ける遺伝子がどこに存在するのかを突き止め、将来的に育種に役立てることを目的としています。実験に使う植物は、自分で育てなければならぬので、研究はカブを作ることからスタート。圃場に出て土を耕し、種を植えて水をやり、育てたカブ同士を掛け合わせて、さまざまな子カブを作りました。夏の暑い日も、冬の寒さが厳しい時も圃場に出てカブの世話(笑)。さらに、圃場での作業は、研究室の仲間とお互いに手伝うことになっているため、自分の作業だけでなく、他の人の作業も手伝ったりして、毎日農作業が続いた時期もありました。一方、研究室で行うのは、最新のゲノム解析装置を使った遺伝子解析。外での作業とのギャップが激しいことが、この研究室の特徴です。研究は、いろいろなことが経験できて楽しいので、飽きることはありません。



石川県立大学 生物資源環境学部  
生産科学科4年  
飛鳥井 麻結さん

### TRY&ERROR

金沢青カブから  
「金沢赤カブ」を作り、  
地域の新たな特産品を  
開発する?

この研究で考えているのは、「金沢青カブ」という品種を改良して、新たに「金沢赤カブ」を作ること。金沢は、冬に「かぶら寿司」を食べる習慣がありますが、それを紅白のカブで作ることができれば良いのでは?と思っています。私の場合、大学に入学して初めて一から野菜を育てることを経験したのですが、周囲には栽培の知識が豊富な友達や何人もいます。甘くて美味しいトマトを育てるコツを教えてもらったりしながら、カブ以外にもいろいろな作物の栽培に挑戦しています。自分たちで育てた野菜で作る鍋は、本当に美味しいですよ!



### CAREER

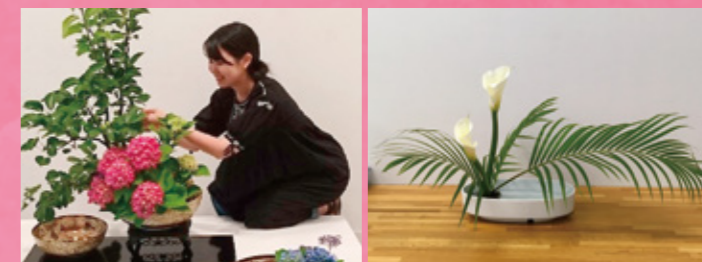
将来は環境系企業で、  
地域の環境美化に貢献

春からは、内定をいただいている環境系の会社で、社会人としての毎日が始まります。大学で身に付けた知識を活かして、地域の環境整備と環境美化に貢献していきたいと思っています。大学から始めたお花や手芸も続けて、めりはりのある毎日していきたいです。

### HOLIDAY

生け花サークルでお花に触れて、  
楽しみながら美的センスを磨いています

高校で茶道をしていたので、自分でお花も生けられるようになったら素敵だなと思い、大学で小原流生け花の「お花のサークル」に所属しました。部員は、男子2人を含めて全体で20人。毎回、先生が用意して下さる季節のお花を生けて、美的センスを磨いています。生け花の面白いところは、自分で生けたものを先生が少し手直しして下さると、お花がぐっと素敵に見えること。また、さまざまな花や植物に触れて、楽しみながら花の名前や特徴、扱い方を覚えることもできます。3年生の時には、師範科一期の資格を取得。

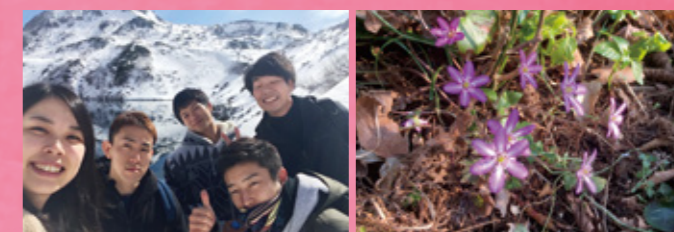


名前は格好良いのですが、腕はまだまだなので、今は師範科二期を目指して頑張っています。年に何回か出品している「華展」では、いつもより豪華なお花を使って1.5m四方の大きな台の上で生けるので、毎回とてもワクワクします。

### OUTDOOR

研究室の先生や仲間と登山を始め、  
山野草の魅力にはまっています

研究室の先生が登山好きなおもしろい、研究室のみんなで登山を始めました。これまで富山県の立山や滋賀県の伊吹山などに登っています。先生は、植物のことなら何でも知っているの、行く先々で見つけた植物について質問すると何でも答えてくれます。私は運動が苦手なため、最初は登山に抵抗があったのですが、山に登りながら山野草を観察したり、みんなで話したりする時間がとても楽しく、山の魅力を知ることができて良かったと思っています。研究室の仲間とは、休みにになると旅行に出かけたりすることもあります。みんなで行った能登の狼山岬は、雪割草の群生地として有名な場所。くすんだ色のかわいい花にとても感動しました。華道で使うお花とは違って、山野草には素朴な魅力を感じます。



### HOBBY

古い着物生地を  
リメイクして小物を  
作って楽しんでいます



なぜか和の文化に惹かれ、自分の持ち物も和柄が多かったりします。能登のおばあちゃんの家で、おばあちゃんと一緒に古い着物の生地をリメイク小物を作るのが、私の癒しの時間。さらに最近、興味が出てきたのが刺繍です。好きな刺繍作家さんに憧れて、道具を一式揃えたばかりです。でも、独学では難しそうなので、ワークショップに参加したりして、基本を教わってから始めてみようと思っています。手芸に没頭する時間が、勉強の合間の良いリフレッシュになっています。

平成30年度一般入試 ※大学入試センター試験の利用科目等、詳細は必ず「平成30年度学生募集要項」でご確認ください

■出願期間 1/22(月)～1/31(水)【必着】

試験区分	試験期日	個別学力検査
前期日程	2/25(日)	理科【物理基礎・物理】、【化学基礎・化学】、【生物基礎・生物】の3科目から1科目
後期日程	3/12(月)	

■募集人員

学部	学科	前期	後期
生物資源環境学部	生産科学科	20名	12名
	環境科学科	20名	12名
	食品科学科	20名	12名



石川県公立大学法人  
**石川県立大学**  
Ishikawa Prefectural University

石川県立大学  
広報委員会

〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地  
Tel 076-227-7220 Fax 076-227-7410  
E-mail : jim@ishikawa-pu.ac.jp URL : http://www.ishikawa-pu.ac.jp/



バイオ・環境・食をキーワードに持続可能な社会の創造を目指す

H27・H28年度 卒業生の

就職率 **100%**

※就職希望者に占める就職内定者の割合